

会長退任のご挨拶

公社) 日本パワーリフティング協会前会長 佐々木健治

2019年11月24日の臨時社員総会をもって、70歳定年により、理事職を退任することになりました。会長に就任後、JPAのガバナンスを立て直すべく、尽力してまいりましたが、残念ながら、理事間の対立を完全には払しょくすることができず、今回の臨時社員総会を開催いたしました。

2年間の反省点として、理事は全国ブロックから選出することを基本としなければならないが、また、属人的な選出ではなく適材適所の人選をすべきと痛感いたしましたので、新任の理事と意見交換した次第です。

今回の臨時社員総会にて、皆様のご支援ご協力により、大差により新理事が選任されました。このことにより、今後は正常な理事会運営ができると確信しております。ご協力頂いた正会員の皆様には、心から感謝を申し上げます。

今回の臨時社員総会で選任された理事は、古城資久氏、伊差川浩之氏、三浦重則氏、太田勇吉氏、高井隆義氏の5名です。私は、JPAの将来を、この5名の理事に託したいと思います。是非、今後とも、新理事に対して、温かいご指導ご声援を賜りますよう、お願い申し上げます。

尚、今回、JPAに多大なる混乱を招いた理事については、法律及び定款違反をしており、相当の処分が必要であることから倫理委員会等で処分検討を行うよう要請しております。